



発行所 秋田魁新報社  
〒010-8601  
秋田市山王臨海町1番1号  
©秋田魁新報社 2020年

# 号外

購読申し込み

0120-13-1231

電子版

www.sakigake.jp

モバイル

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報朝刊・秋田魁新報電子版」さきがけMOBILEをご確認ください。

# イージス計画停止

## 防衛相、コストなど理由

河野太郎防衛相は15日、地上配備型迎撃システム「イージス・アショア」の配備計画のプロセスを停止すると述べた。

防衛省で記者団に「コストと配備時期に鑑みた」と述べた。安倍晋三首相に12日に報告したと明らかにした。

防衛省は地上イージスについて、日本全域をカバーするためには、東日本で本県、西日本で山口県にそれぞれ1基配備

する必要があるとしていた。ただ、現行案の陸上自衛隊新屋演習場(秋田市)への配備は、地元の反対を踏まえ断念していた。配備は2025年度以降を予定していた。



米ハワイ州カウアイ島にある地上配備型迎撃システム「イージス・アショア」の米軍実験施設＝2019年1月

### イージス・アショア配備問題を巡る経緯

- 2019年5月27日 ▶ 原田憲治防衛副大臣が来県し、「新屋演習場において安全に配備・運用できると考えている」と結論づけた調査報告書を知事、秋田市長に提示
- 6月5日 ▶ 秋田魁新報が調査報告書に事実と異なるずさんなデータが記載されていると報道  
▶ 防衛省が事実と異なるデータが記載されていることを認める
- 6月17日 ▶ 岩屋毅防衛相が来県し、事実と異なるずさんなデータが記されていた問題について知事、秋田市長に謝罪。配備に「不適」とした他の国有地について、適地となり得るかどうか再調査する考えも示す
- 7月21日 ▶ 参院選秋田選挙区で、配備に反対する野党統一候補の新人が自民現職を破り、初当選
- 8月28日 ▶ 防衛省幹部が来県し、新屋演習場以外の国有地に配備可能かどうかを検討する再調査の内容について県と秋田市に説明
- 10月10日 ▶ 防衛省が再調査を開始
- 11月20日 ▶ 佐竹敬久知事が首相官邸で栄養俣官房長官と会談。菅氏から「再調査では住宅地との距離も考慮して評価するよう防衛省に指示した」と伝えられたと報道陣に述べる

イージス・アショア イージス艦と同様のレーダーやミサイル発射装置で構成する地上配備型の弾道ミサイル迎撃システム。陸地にあるためイージス艦と比べ常時警戒が容易で、長期の洋上勤務が必要ないため部隊の負担軽減につながる。政府は2017年、2基の導入を閣議決定した。地元では、レーダーの電磁波による健康被害などに強い懸念が出ていた。